（第二種）（御許可昭和十年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十七年六月二十二日（月曜日）　臺灣日日新報　第一万五千九百十二號　（一）

臺灣新民

日本四頁

源潭墟奪還企圖の小癪な敵二千殲滅

更に敗走軍を挾撃擊退

合澗鎭を完全攻略

敵の反撃も悉く粉砕

ガンヂー翁對英要求

全印國民會議派委員會 全面支持確實

印度獨立聯盟大會 廿三日閉會式

米潛艦、ソ聯船を擊沈

乘組員を邦船救助す

日、ソ國交破壞の謀略

敗戰米國の作意と判明

皇恩の下「樂土再建」

ブル島、スラ諸島戡定從軍記

廣田使節の泰訪問

泰朝野歡迎準備に忙殺

第二戰線實現薄弱

商船問題協議か

米英會談の內容觀測

英の困窮如實示す

成果は見え透いてゐる

判決の統獨

獨軍ひた押に肉薄

セバストポリ重大危機

獨軍トブルクを占領

英軍二萬五千を捕虜

獨軍は樂觀的

治安も建設も良好

鹽澤長官北支を語る

重慶の欺瞞宣傳

在莊華好當情報部長語る

米キューバ作戰協定に調印

エチプト危機

獨伊軍トブルクを占領

英軍二萬五千を捕虜

第二戰線實現薄弱

商船問題協議か

米英會談の內容觀測

英の困窮如實示す

成果は見え透いてゐる

判決の統獨

獨軍ひた押に肉薄

セバストポリ重大危機

獨軍は樂觀的

治安も建設も良好

鹽澤長官北支を語る

重慶の欺瞞宣傳

在莊華好當情報部長語る

米キューバ作戰協定に調印

エチプト危機

中澤亞夫著　B6判　定價一圓九十錢

本圓寺党の人々

國難日本刀　開國秘帖
海底國境線　紅筆斬奸狀
林子平祕錄　襲擊隊指揮
砲金の輪　晴れ晴れ富士

奥川書房

感冒　ルーポラテ錠

化膿菌・球菌のみならず肺炎菌・インフルエンザ菌をも撲滅するチラボールの生體內殺菌作用は既に昨冬、感冒・肺炎・氣管支加答兒・扁桃腺炎・中耳炎等に夥く實證せられて聞落なる治療効果を示したり。

一日　三回　一回
一回　二錠
東京・大阪　第一圓藥株式會社

癒りにくい　鹽　ビタミンの外用藥でいいたり、ただれたりした癒りにくいものに、特に効果的な美容軟膏です。

ハリハ軟膏　一四、五十錢

貯蓄は銃後の彈丸なり

第一生命保險相互會社

預金殘高 増加 新記錄

臺灣産業經濟の膨脹示現

臺灣各銀行の

（表）

	五月末	前月比	前年同月比
總計	二六、三四	△ 三	一、六三
手形貸付	三、〇三	△ 三五	三五
證書貸付	一四、三一	△ 三	一、六〇
當座貸越	八、四五	△ 四	一、〇一
割引手形	一、〇三	△ 三	一、三
其他	一、〇一	△ 三	一、三
預金總計	二六、三四	△ 三	一、六三
當座預金	一、〇三	△ 三	一、三
通知預金	一、〇三	△ 三	一、三
定期預金	一、〇三	△ 三	一、三
貯蓄預金	一、〇三	△ 三	一、三
別段預金	一、〇三	△ 三	一、三
借入金	一、〇三	△ 三	一、三
再割引手形	一、〇三	△ 三	一、三
支拂承諾	一、〇三	△ 三	一、三
其他	一、〇三	△ 三	一、三
資本金	一、〇三	△ 三	一、三
積立金	一、〇三	△ 三	一、三
未拂込資本金	一、〇三	△ 三	一、三
支拂準備	一、〇三	△ 三	一、三
預金準備率	一、〇三	△ 三	一、三

（裏）

	五月末	前月比	前年同月比
總計	二六、三四	△ 三	一、六三
手形貸付	三、〇三	△ 三五	三五
證書貸付	一四、三一	△ 三	一、六〇
當座貸越	八、四五	△ 四	一、〇一
割引手形	一、〇三	△ 三	一、三
其他	一、〇三	△ 三	一、三
預金總計	二六、三四	△ 三	一、六三
當座預金	一、〇三	△ 三	一、三
通知預金	一、〇三	△ 三	一、三
定期預金	一、〇三	△ 三	一、三
貯蓄預金	一、〇三	△ 三	一、三
別段預金	一、〇三	△ 三	一、三
借入金	一、〇三	△ 三	一、三
再割引手形	一、〇三	△ 三	一、三
支拂承諾	一、〇三	△ 三	一、三
其他	一、〇三	△ 三	一、三
資本金	一、〇三	△ 三	一、三
積立金	一、〇三	△ 三	一、三
未拂込資本金	一、〇三	△ 三	一、三
支拂準備	一、〇三	△ 三	一、三
預金準備率	一、〇三	△ 三	一、三

（表）

	五月末	前月比	前年同月比
總計	二六、三四	△ 三	一、六三
手形貸付	三、〇三	△ 三五	三五
證書貸付	一四、三一	△ 三	一、六〇
當座貸越	八、四五	△ 四	一、〇一
割引手形	一、〇三	△ 三	一、三
其他	一、〇三	△ 三	一、三
預金總計	二六、三四	△ 三	一、六三
當座預金	一、〇三	△ 三	一、三
通知預金	一、〇三	△ 三	一、三
定期預金	一、〇三	△ 三	一、三
貯蓄預金	一、〇三	△ 三	一、三
別段預金	一、〇三	△ 三	一、三
借入金	一、〇三	△ 三	一、三
再割引手形	一、〇三	△ 三	一、三
支拂承諾	一、〇三	△ 三	一、三
其他	一、〇三	△ 三	一、三
資本金	一、〇三	△ 三	一、三
積立金	一、〇三	△ 三	一、三
未拂込資本金	一、〇三	△ 三	一、三
支拂準備	一、〇三	△ 三	一、三
預金準備率	一、〇三	△ 三	一、三

（裏）

	五月末	前月比	前年同月比
總計	二六、三四	△ 三	一、六三
手形貸付	三、〇三	△ 三五	三五
證書貸付	一四、三一	△ 三	一、六〇
當座貸越	八、四五	△ 四	一、〇一
割引手形	一、〇三	△ 三	一、三
其他	一、〇三	△ 三	一、三
預金總計	二六、三四	△ 三	一、六三
當座預金	一、〇三	△ 三	一、三
通知預金	一、〇三	△ 三	一、三
定期預金	一、〇三	△ 三	一、三
貯蓄預金	一、〇三	△ 三	一、三
別段預金	一、〇三	△ 三	一、三
借入金	一、〇三	△ 三	一、三
再割引手形	一、〇三	△ 三	一、三
支拂承諾	一、〇三	△ 三	一、三
其他	一、〇三	△ 三	一、三
資本金	一、〇三	△ 三	一、三
積立金	一、〇三	△ 三	一、三
未拂込資本金	一、〇三	△ 三	一、三
支拂準備	一、〇三	△ 三	一、三
預金準備率	一、〇三	△ 三	一、三

復興へ新生の息吹

ボルネオの要衝バリックパパン現況

【東京發同盟】バリックパパンについては今回の蘭印攻略戰の中心地點——ボルネオの油田バリックパパンは今度戰の中から起上るうという、今回はこの坊ちゃんをどう扱うかという新しい問題が起きてゐる、バリックパパンは既に二十年以上の歴史を持つ油田で、最近一六八萬トンの産油があり、サンガサンガの油田とバリックパパンの油田とは今回の攻略戰の中心地點となつたが、サンガサンガの油田は既に二つの油井が破壊されてゐるが、バリックパパンは殆ど破壊されてゐないといはれ

日本人に好意示す 獰猛勇敢なモロ族

「比島原住民」語る座談會

『マニラ陥落直後日本軍進出の報に驚いて飛び込んで来た』『マニラ陥落直後日本軍進出の報に驚いて飛び込んで来た』

出席者 前総督 比島ルソン島にカヤン族を中心としてイゴロット族が住んでゐる、このイゴロット族はベンゲット、ボントック、アカヤン、カガヤン地方に多く住んでゐるがその中には獰猛なモロ族と非常に温厚なカヤン族とがある、ボントック族は殊人を非常に好むが、カヤン族は殊人を好まない、カヤン族の酋長は殊人の首を持つてゐるほど勇敢である、ボントック族は殊人をイラにする風習があるがカヤン族は殊人の酋長がお客様で来た時は必ず殊人の首を持つて迎かへ、又は招待した酋長の為めとスープをこしらへたことがあつた、役場はキリスト教徒の比較人口が多く、役場吏員で殊人した人はない、比島の山の木の上に高い住居をこしらへて住んでゐる、ボントック族は獰猛で他部落へ出て行くことを好まない、部落同志の間柄は非常に親しいが、カガヤン同志の殊人は大変だが、カガヤン同志の殊人は余り大した問題にしない、一年も経つと殊人の首を持つて行くと大きな家屋としたのを持つて祝ひに招かれる、殊人の話からでも解るやうに十年も二十年も前の話である、ボントック族は殊人をしてゐるが、カガヤン族は殊人をしない、

△イゴロット族の容貌

前総督 北部ルソン島にカヤン族を中心としてイゴロット族が住んでゐる、このイゴロット族はベンゲット、ボントック、アカヤン、カガヤン地方に多く住んでゐるがその中には獰猛なモロ族と非常に温厚なカヤン族とがある、ボントック族は殊人をイラにする風習があるがカヤン族は殊人の酋長がお客様で来た時は必ず殊人の首を持つて迎かへ、又は招待した酋長の為めとスープをこしらへたことがあつた、役場はキリスト教徒の比較人口が多く、役場吏員で殊人した人はない、比島の山の木の上に高い住居をこしらへて住んでゐる、ボントック族は獰猛で他部落へ出て行くことを好まない、部落同志の間柄は非常に親しいが、カガヤン同志の殊人は大変だが、カガヤン同志の殊人は余り大した問題にしない、一年も経つと殊人の首を持つて行くと大きな家屋としたのを持つて祝ひに招かれる、殊人の話からでも解るやうに十年も二十年も前の話である、ボントック族は殊人をしてゐるが、カガヤン族は殊人をしない、

△友愛結婚を實踐

前総督 イゴロット族の一面いはゆる未開人にかられてゐるが、男も女もシャツや腰布一枚で平気でゐるので大変困つた事がある、第一困難しいのがそれで来たら男女ともに裸体になつてゐるので、男女の区別がつかない、又困つた事には、イゴロット族は日本人と同様に入浴を好むので、男女ともに裸体になつてゐるので、男女の区別がつかない、又困つた事には、イゴロット族は日本人と同様に入浴を好むので、男女ともに裸体になつてゐるので、男女の区別がつかない、

△葬式は百發百中

前総督 イゴロット族は殊人をしてゐるが、これは平地人から殊人の酋長がお客様で来た時は必ず殊人の首を持つて迎かへ、又は招待した酋長の為めとスープをこしらへたことがあつた、役場はキリスト教徒の比較人口が多く、役場吏員で殊人した人はない、比島の山の木の上に高い住居をこしらへて住んでゐる、ボントック族は獰猛で他部落へ出て行くことを好まない、部落同志の間柄は非常に親しいが、カガヤン同志の殊人は大変だが、カガヤン同志の殊人は余り大した問題にしない、一年も経つと殊人の首を持つて行くと大きな家屋としたのを持つて祝ひに招かれる、殊人の話からでも解るやうに十年も二十年も前の話である、ボントック族は殊人をしてゐるが、カガヤン族は殊人をし

マレー復興資金へ
百萬弗 富籤昭南證券發行

【昭南特電二十日發同盟】マレー軍政當局は今般マレー復興資金獲得の爲め昭南證券發行を決定し、二十日午後五時より昭南市内に於て發賣を開始した、證券は一弗、五弗、十弗、百弗、千弗、一萬弗の六種類にて發行總額は百萬弗にして、一弗券は二十五萬枚、五弗券は十萬枚、十弗券は五萬枚、百弗券は五千枚、千弗券は五百枚、一萬弗券は百枚發行される、證券は一弗券を除き何れも富籤附にて、一弗券は一等賞金五千弗、二等賞金二千弗、三等賞金一千弗、四等賞金五百弗、五等賞金二百弗、六等賞金百弗、七等賞金五十弗、八等賞金二十弗、九等賞金十弗、十等賞金五弗、十一等賞金二弗、十二等賞金一弗の賞金が與へられる、抽籤は一弗券は發賣後一週間目毎に、五弗券は二週間目毎に、十弗券は三週間目毎に、百弗券は四週間目毎に、千弗券は五週間目毎に、一萬弗券は六週間目毎に行はれ、抽籤者は昭南市内の指定場所に於て發表される、尚ほ一弗券は發賣後一週間目毎に抽籤の上、賞金を支拂ふこととなつてゐる、證券は昭南市内の指定場所に於て發賣されるが、地方人士にも購入を希望するものあるに鑑み、